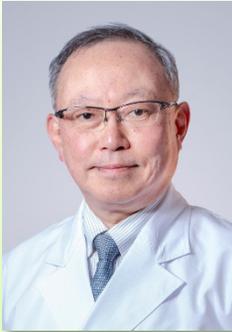


リウマチと痛風のお話

関節リウマチと痛風、どちらも患者数の多い疾患です。ともに関節に炎症がおこりますが、関節リウマチは女性が80%、痛風は男性が95%。関節リウマチは免疫の病気で生活習慣にはあまり関係ありませんが、痛風は代謝の病気で代表的な生活習慣病です。この似て非なる2つの病気、どちらも治療法は確立しています。正しく診断し、正しい治療をすれば、病気になる前と同じような生活を取り戻すことができます。まずは正しい診断が大切です。

この健康講座では、関節に痛みがあってリウマチや痛風が心配という方々、診断されたが正しい治療法が知りたいという方々を対象に、正しい知識をわかりやすくお伝えします。多数のご来場をお待ち申し上げます。

日時：2019年9月27日(金) 場所：山王病院本館3階 山王ホール
時間：14:00~15:30 (開場13:30) 1時間前後の講演と質疑応答を含みます



山中 寿 (やまなか・ひさし) 医師

山王メディカルセンター 副院長 リウマチ・痛風・膠原病センター長
国際医療福祉大学 医学部 リウマチ・膠原病内科学教授
専門：内科（リウマチ学、特に痛風と関節リウマチ）

三重大学卒 医学博士

東京女子医科大学客員教授、前東京女子医科大学膠原病リウマチ内科学講座教授・講座主任、元東京女子医科大学附属膠原病リウマチ痛風センター所長、元Scripps Research Institute(La Jolla, CA, USA) 研究員

日本内科学会認定内科医、日本リウマチ学会認定指導医・リウマチ専門医、難病指定医

5月から赴任いたしました山中 寿です。4月まで東京女子医科大学で、たくさんの関節リウマチや痛風の患者さんを診療しておりました。今後は、山王メディカルセンターで診療を行っていきます。

「身近な難病」である関節リウマチと「元気だけれども健康でない人の病気」である痛風の診療と研究を一貫して行い、この2疾患の診療ガイドライン作成の責任者を務めました。どちらも治療法はかなり進歩したものの、治療経過の長い病気であるため、患者様と心の通い合う診療を行うように心がけています。

定員70名 (定員になり次第、締め切ります) ※参加費無料 (定員までは当日参加も可能です)

※参加ご希望の方は、以下の事項を記載の上、FAX、メールのいずれかでお申込みください。

・FAX: 03-3404-3652 (さんのう健康講座事務局宛て) ・mail : sanno-kenko@iuhw.ac.jp

※太枠内は必須項目です。

(フリガナ) お名前			参加人数	1名 (+ 同伴者 名)
お電話		E-mail		
ご住所	〒			

医療法人財団 順和会 山王病院 107-0052 東京都港区赤坂8-10-16 TEL:03-3402-3151

診療受付時間: 8:30~11:30 13:00~16:30 ※各診療科・曜日によって異なる場合がございます。

診療曜日: 月~土曜日

アクセス: 青山一丁目駅 4番出口より徒歩約4分 (東京メトロ銀座線・半蔵門線/都営大江戸線)
乃木坂駅 3番出口より徒歩約4分 (東京メトロ千代田線)